

電子データに入れる情報（案）

10 月 23 日は新潟県中越大震災が起きた日

○新潟県中越大震災とは？

2004 年（平成 16 年）10 月 23 日、新潟県中越地方を震源とするマグニチュード（M）6.8 の大地震が発生し、本震に続いて活発な余震活動が発生しました。この地震により、68 人の方が亡くなり、4,805 人の方が負傷し、3,175 棟の住居が全壊するなど、新潟県を中心に大きな被害が生じました。また、避難者は多い時には 10 万人を超えました。

○防災準備はできていますか？

災害が発生したときのための準備はできているでしょうか？

避難場所や避難経路、避難所などの確認。

万が一の際の家族との連絡方法や集合場所の確認。

非常持ち出し品の点検、置き場所の確認。

もしもの場合の備えをしておくことで被害を最小限に抑えることができるかもしれません。台風、高潮、津波、地震、雪害などの災害について、認識を深め、これに対処する心がまえを準備しましょう。

○青年会議所の防災活動について

青年会議所では、これまでも災害支援活動に積極的に取り組み、結果を残してきました。昨年度には、行政との対話を通じて支援ニーズを把握し、にいがた防災バンクを構築しました。災害発生時には、新潟ブロック協議会内に災害対策本部を設置し、被災地青年会議所からの情報を県内各青年会議所に発信し、ボランティアや物資の支援を行っています。

○にいがた防災バンクとは

災害発生時に人的、物的資源を大量に集めることは行政にはできない分野であり、民間による大規模な災害支援ネットワークが必要です。にいがた防災バンクとは、参加者に被災地の情報を迅速に発信すること、そして事前に支援可能な内容を災害対策本部が把握し行政等と連携しやすくするための仕組みです。事前登録制度の導入により、災害発生時これまでより 2 段階早く情報を届けることが可能になります。

公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区新潟ブロック協議会
2025 年度持続可能な地域開発委員会